

SmartLinx Axon の法規制に関する通知

はじめに

この通知には、SmartLinx Axon 製品の法規制に関する情報が含まれています。したがって、これは *SmartLinx Axon 使用指示書* を拡張したものです。製品の認可と承認のために必要な順守声明を詳細に説明しています。したがって、Capsule Technologie は、基準、法規、規制を順守している製品のご提供に取り組んでおります。

証明書マーク



オーストラリアの RCM マーク SmartLinx Axon は 1992 年無線通信法に準拠しています。



欧州用の CE マーク



廃電気・電子機器の分別収集 (WEEE 指令)



低電圧電気機器および家電製品のガルフ技術規則への準拠を示すガルフマーク (G マーク)。



NRTL の安全認証マーク



メキシコにおける基準の遵守



英国に設置される製品に関するコンプライアンス。

規制遵守と承認

連邦通信委員会

SmartLinx Axon は FCC 規則のパート 15 に準拠しています。操作は次の 2 つの条件に規制されます。

- 電波障害を起こさないこと
- 誤動作の原因となる干渉を含む、受信されたすべての干渉に対して正常に動作すること

注意: 本装置は、FCC 基準パート 15 に準ずる Class A のデジタル電子機器の制限事項に準拠しています。これらの制限事項は、商業地域で使用した場合に生じる可能性のある電磁障害を規制するために制定されたものです。本装置は高周波エネルギーを生成し使用しています。また、高周波エネルギーを放射する可能性があるため、指示に従って正しく設置しなかった場合は、無線通信に障害を及ぼす可能性があります。本装置を住宅地区で運用すると、電波障害を引き起こすことがあります。この場合、電波障害を補正するために使用者は自費で適切な対策を講ずるよう要求されます。

注意: 5.180 ~ 5.250GHz / 5.500 ~ 5.700 GHz の周波数範囲内で運用する場合、SmartLinx Axon は屋内での使用のみに限定されます。5600 ~ 5650 Mhz バンドで動作する場合は、製造中にソフトウェアによって無効となり、エンドユーザーが変更することはできません。本機器は FCC 規則のパート 15E のセクション 15.407 で規定された他のすべての条件を満たしています。

警告: Capsule は当装置の無断変更や改造によるラジオやテレビへの妨害についての責任を追いません。無断変更または改造する場合、この装置を作動する使用者の権限が取り消されることがあります。

警告: 順守の責任を負う当事者により明示的な承認なく装備を変更または改造する場合、この装置を作動する使用者の権限が取り消されることがあります。このトランスミッタは、共同設置したり、あるいは、他のアンテナまたはトランスミッタと組み合わせて操作したりすることはできません。

放射線被ばくに関する声明

本機器は、制御されていない環境に対して規定された FCC 被曝制限に準拠しています。本装置は、ラジエーターとユーザーとの間隔が少なくとも 20cm 離れるように設置し、この状態で操作する必要があります。

注意: 国コードの選択は米国以外のモデルのみに対するもので、すべての米国モデルには利用できません。FCC 規則に従い、米国内で販売される Wi-Fi 製品はすべて米国で運用されるチャンネルのみに固定されている必要があります。

英国

UKCA 適合宣言のコピーを入手するには、Capsule Technologie 担当者にお問い合わせください。

RoHS 指令準拠状況

以下の「RoHS および WEEE に関するコンプライアンス」で説明されているように、Capsule は、電気電子機器規制 2012 における特定有害物質使用制限に準拠しています。

カナダ産業省の声明

本機器はカナダ産業省の規則の RSS-210 に準拠しています。操作は次の 2 つの条件に従うものとします。(1) 本機器は有害な干渉を引き起こしてはならない、(2) 本機器は予期せぬ動作を招く可能性のあるものを含め、あらゆる干渉を受信する必要があります。

警告:

- i. 帯域 5180 ~ 5250 MHz で運用される機器は同一チャンネルの移動衛星システムに有害な干渉を引き起こす可能性を低減するため、室内でのみ使用することができます。
- ii. 5260 ~ 5320 MHz および 5500 ~ 5700 MHz の周波数帯の装置に対して許可されている最大アンテナ利得は e.i.r.p. 制限に準拠する必要があります、かつ
- iii. 該当するポイントツーポイントおよびポイントツーポイント以外の運用に対して指定されている、5500 ~ 5700 MHz の周波数帯の装置に対して許可されている最大アンテナ利得は e.i.r.p. 制限に準拠する必要があります。
- iv. 5260 ~ 5320 MHz および 5500 ~ 5700 MHz の主なユーザー (優先的なユーザー) としては高出力レーダーが割り当てられており、これらのレーダーは LE-LAN 機器に干渉および (または) 損害を招く恐れがあることにご注意ください。

放射線被ばくに関する声明

本機器は、制御されていない環境に対して規定された IC 被曝制限に準拠しています。本装置は、ラジエーターとユーザーとの間隔が少なくとも 20cm 離れるように設置し、この状態で操作する必要があります。

メキシコでの認可

Smartlinx Axon は、メキシコ公式基準である次の NOM (Normas Oficiales Mexicanas) に準拠しています。

- NOM-019-SCFI-1998: データ処理装置 – 安全要件
- NOM-208-SCFI-2016: 製品。分散スペクトル技術を採用した無線通信システム – 無線通信システム – 902 MHz ~ 928 MHz、2400 MHz ~ 2483.5 MHz、および 5725 MHz ~ 5850 MHz の周波数帯で動作する周波数ホッピング無線通信およびデジタル変調器-仕様とテスト方法
- IFT-008-2015: スペクトラム拡散サービスを使用する無線通信システム – 902MHz ~ 928MHz、2400MHz ~ 2483.5MHz、および 5725MHz ~ 5850MHz の帯域で動作する周波数ホッピングおよびデジタル変調を備えた無線通信システム – 仕様、制限

SmartLinx Axon には、タイプに応じた IFETEL ID 番号が発行されます。

- Axon 110: RCPCASL21-1025
- Axon 410: RCPCASL21-1024
- Axon 810: RCPCASL21-1023

REACH コンプライアンス

REACH 規制 1907/2006、第 33 条に準拠し、欧州化学機関 (ECHA) による高懸念物質 (SVHC) のリストに鉛が追加され、Capsule Technologie は、0.1% 重量/重量以上の鉛を含んでいる SmartLinx Axon のコンポーネントを特定しました。

SmartLinx Axon 110 (SL-AXON110-HW) 内部電源に鉛が検出されました。このコンポーネントは内部使用で、その結果ユーザーを物質にさらすことはありません。さらに、通常またはある程度予見可能な使用条件下では、このコンポーネントの物質が放出されることはありません。

SmartLinx Axon 410 (SL-AXON410-HW) および SmartLinx Axon 810 (SL-AXON810-HW) には、SVHC が含まれません。

上記にリストされたすべての製品は、次のセクションで説明する指令 RoHS 2011/65/EU に準拠しています (RoHS および WEEE の準拠)。

RoHS および WEEE に関するコンプライアンス

SmartLinx Axon では、次の物質 (法的しきい値がある場合はしきい値を超える含有濃度) の含有があってはなりません。

- 鉛
- 水銀
- カドミウム
- 六価クロム
- 多臭素化ビフェニル (PBB)
- ポリ臭化ジフェニルエーテル
- フタル酸ビス (2-エチルヘキシル) (DEHP)
- フタル酸ブチルベンジル (BBP)
- フタル酸ジブチル (DBP)
- フタル酸ジイソブチル (DIBP)

SmartLinx Axons およびケーブルは、家庭ゴミと一緒に回収されることを防ぐために分別回収されます。詳細については、「リサイクルと環境」に関するセクションを参照してください。

注意: 日本における RoHS 指令準拠状況については、Web サイト (<https://www.capsuletech.com/notices>) を参照してください。

リサイクルと環境

IT 装置を正しく廃棄しないと、健康や環境に悪影響が及ぶおそれがあります。当社では、SmartLinx Axon、DIM、およびシリアルケーブルを指定の施設で廃棄し、資源回収とリサイクルを行うことをお勧めします。地域のリサイクル規制に従って、梱包とガイドをリサイクルすることもできます。

EU 圏での Capsule 製品のリサイクル方法については、当社のカスタマーサイトをご覧ください。

<https://customers.capsuletech.com/environment>

安全および規制コンプライアンス表

フィールド	標準または規則
医療機器の安全性	EN 60601-1 米国およびカナダでは、IEC 60601-1 第 3 版の国内 適応版
医療機器のユーザビリティ	IEC 60601-1-6 IEC 62366
医療機器ソフトウェア - ソフトウェア ライ フサイクル プロセス	IEC 62304
EMC/EMI	FCC 47 CFR パート 15 サブパート B ICES-003 A / NMB-003 A EN 60601-1-2

フィールド	標準または規則
	CISPR 24 CISPR 32
無線	EN 301 489-1 EN 301 489-17 EN 301 893 EN 300 328 EN 62311 RSS-210 FCC 47 CFR 15 C FCC 47 CFR 15 E
OET65	ANSI/IEEE C95.1
環境 / 梱包	EU 指令 94/62/EC
環境	REACH 1907/2006
RoHS	EU 指令 2011/65/EU
WEEE	EU 指令 2012/19/EU

Japan Ministry of Internal Affairs and Communications (MIC) [日本の総務省]

SmartLinx Axon は日本電波法の技術基準適合証明によって認可されています。

KSA Communications and Information Technology Commission (CITC) [KSA 通信情報技術委員会]

SmartLinx Axon は、サウジアラビア王国の無線 LAN 規制に準拠しています。

Info-communications Media Development Authority (IMDA) Singapore [情報通信メディア開発庁 シンガポール]

SmartLinx Axon は IMDA 登録製品です。

Independent Communications Authority of South Africa (ICASA) [南アフリカの独立通信局]

SmartLinx Axon は 2000 年 ICASA に準拠しています。

United Arab Emirates (UAE) [アラブ首長国連邦]

電気通信規制局 (TRA) の認可:

- Capsule Tech SAS は TRA 登録ディーラーです (DA38012/15)。
- SmartLinx Axon は TRA 登録機器です:
 - SmartLinx Axon 110 (ER55369/17)
 - SmartLinx Axon 410 (ER55368/17)
 - SmartLinx Axon 810 (ER55367/17)

法的通知

© 2019、2021 Capsule Technologies, Inc. および/またはその関連子会社。All rights reserved.

本製品および関連文書は著作権により保護されているほか、ライセンスに基づいて配布されており、使用、コピー、配布、逆コンパイルはそのライセンスによって制限されます。本製品または関連文書のいかなる部分も、手段または形式を問わず、Capsule Technologies, Inc. および/またはその関連子会社の事前の書面による承諾なく、複製することはできません。

本技術データは、米国ならびに国際的な輸出、再輸出、または移動 (“輸出”) に関する法律の対象になる場合があります。米国ならびに国際的な法律に違反することは固く禁止されています。

Capsule のロゴは、米国、EU およびその他の国における Capsule Technologie, SAS の登録商標です。その他の商標、サービス マーク、登録商標、および登録サービス マークは、各所有者に所有権があります。

Capsule Technologies, Inc. および/またはその関連子会社のハードウェアおよびソフトウェアは、すべてのサードパーティライセンスと、「サードパーティによる通知」が記載された電子ファイル (ソフトウェアの一部として含まれているか、ご依頼に応じて、Capsule Technologies, Inc. および/またはその関連子会社から入手可能) 内の制限事項に従って提供されます。

EXT5583

DCN 2021-039